

回復期リハビリテーション病棟の施設基準に係る届出

入院患者の構成	平均数算出期間	令和8年1月1日 ~ 令和8年6月30日
	① 当該病棟（回復期リハビリテーション入院医療管理料を届出する場合にあっては当該病室）の1日平均入院患者数	39.34名
	② 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態	17.09名
	③ 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	20.02名
	④ 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	1.99名
	⑤ 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷の状態	0.07名
	⑥ 股関節又は膝関節の置換術後の状態	0.14名
	⑦ 急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名
	⑧ 小計（②+③+④+⑤+⑥+⑦）	39.31名
	入院患者の比率 ⑧／①	100%
	脳血管疾患等の患者の比率 ②／①	43.44%
	リハビリテーション実績指数	52.98